

令和7年度第3回笛吹市地域公共交通会議 会議録

■開催日時：令和8年1月19日（月）午後1時30分～2時15分

■開催場所：笛吹市役所本庁舎 3階「301会議室」

■出席状況

- ・出席委員：山梨交通株式会社 取締役
富士急バス株式会社 代表取締役
有限会社一宮交通 代表取締役
一般社団法人山梨県タクシー協会 常務理事
山梨県タクシー協会笛吹支部 理事
笛吹市連合区長会 理事（2名）
笛吹市シニアクラブ 会長
関東運輸局山梨運輸支局 主席運輸企画専門官
山梨交通労働組合 執行委員長
富士急行労働組合 執行委員長
社会福祉法人笛吹市社会福祉協議会 事務局長
甲府河川国道事務所 副所長（代理出席）
山梨県峡東建設事務所 所長（代理出席）
笛吹警察署交通課 課長（代理出席）
早稲田大学理工学術院 教授
笛吹市 副市長
- ・事務局：総合政策部長
総合政策部企画課長
総合政策部企画課 課長補佐
総合政策部企画課 主査
- ・欠席委員：2人
- ・傍聴人：なし

■会議次第

<p>1 開 会 2 会長あいさつ 3 議 事（協議・報告） (1) AI デマンド交通の7号車追加及び運行状況について (2) 市営一宮循環バス路線の休止について (3) 地域内フィーダー系統確保維持事業に関する事業評価について 4 その他 5 閉 会</p>	
<p>13:30 事務局 会長 会長 事務局 会長 委員 事務局</p>	<p>1 開 会</p> <p>2 会長あいさつ 皆様、改めましてこんにちは。本日はお忙しいところをお集まりいただきまして、ありがとうございます。 令和7年度第3回の交通会議となります。議事は3件ありますが、皆様事前に資料の確認をいただいていると思います。その中でよいことが書かれていると感じたものがありました。それは、「AI デマンド交通は導入することが目的ではなく、市民の生活がよくなるために、使ってもらうための取組みが大切」という内容です。まさにそのとおりと感じて見させていただきました。本日はAI デマンド交通の状況の報告もごさいます。皆様から御意見等をいただき、よりよいものにしていければと思っています。円滑な進行に努めますので、御協力よろしくお願いたします。</p> <p>3 議事 (1) AI デマンド交通の7号車追加及び運行状況について</p> <p>資料1「AI デマンド交通の7号車追加及び運行状況について」により事務局担当者説明</p> <p>ただいま説明があった内容について、何か御質問等がありますでしょうか。</p> <p>AI デマンド交通の運行によって地域のタクシー事業に影響が出ていると、事業者から聞いています。車両を増やすことについても、事業者の意見をしっかり聞きながら、進めていただければと思います。</p> <p>お話のとおり、タクシー事業に影響が出ていることは、タクシー事業者から聞いています。AI デマンド交通は、タクシー事業者の御協力があって成り立っているものですので、常に連携を取りながら事業を進めていかなければならないと考えています。その</p>

<p>会長</p>	<p>中で、今年度は人件費の上昇を鑑み、契約単価の増額を行うなど、タクシー事業者からの状況や要望を受け、対応している内容もあります。引き続き、状況を見ながら、協力して事業を進めていきたいと思ひます。</p> <p>7台目を追加する内容ですが、今後も利用者が増えていくことが見込まれますので、その時に、さらに車両を追加する議論も出てくると思ひます。現在の車両は定員が8人で、大きなサイズとなっていることから、現状の利用状況や乗合率などを確認していただき、少ない人数での運行だけではなく、乗合率を高めて多くの人を同時に乗せることで、効率的な運行を行うなど、車両を増やす以外の検討も必要だと思ひます。システム事業者等を含めて考えていただきたいと思ひます。</p> <p>(他の意見等なし)</p>
<p>会長</p>	<p>では、事務局は7号車の追加に向けて、手続きを進めていただくようお願いします。</p> <p>(2) 市営一宮循環バス路線の休止について</p>
<p>事務局</p>	<p>資料2「市営一宮循環バス路線の休止について」により事務局担当者説明</p>
<p>会長</p>	<p>今回については、廃止ではなく、今後の活用の可能性も考えて休止にしたいとのことでした。休止に当たっては、次期交通計画の策定期間を目安に、継続していくとのことですので、毎年度、休止の延長を協議していくこととなります。この点も含め、ただいま説明があった内容について、何か御質問等がありますでしょうか。</p> <p>(意見等なし)</p>
<p>会長</p>	<p>では、廃止ではなく、休止として手続きを行うということで、事務局は手続きを進めていただくようお願いします。</p> <p>(3) 地域内フィーダー系統確保維持事業に関する事業評価について</p>
<p>事務局</p>	<p>資料3「地域内フィーダー系統確保維持事業に関する事業評価について」により事務局担当者説明</p>
<p>会長</p>	<p>ただいま説明があった内容について、何か御質問等がありますでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>目標と実績がありますが、その中でAIデマンド交通の運行費用負担額について、目標に対して運行費用が大きく、今後も人件費等は増加していくことが見込まれるため、経費を削減していくことは難しいと思ひます。AIデマンド交通の運行により、タクシー事業への影響があるというお話もありました。経費を下げることは、タクシー</p>

	<p>事業者への負担が増すこととなりますので、難しいと考えられます。そのため、経費の削減ではなく、収入を増やす意味で、運賃を上げることが一つの改善策になると考えられます。また、運賃が上がることで、金額の比較からタクシー利用が若干増えるなどの効果もあると思います。大人が300円というのは、安いと感じますが、高齢者の利用が多いと、なかなか値上げは難しいですが、例えば30～50代のような一部の年齢層だけ値上げをするなどの方法も考えられるのではないのでしょうか。そういった値上げについて、現時点で考えはありますでしょうか。</p>
事務局	<p>お話のとおり、経費を削減することは難しいと考えています。値上げについては、現時点ですぐ実施する予定はありません。運賃は、当初から安いのではないかとの意見もいただいていた。金額の決定時には、先行自治体の金額設定を参考にしていますが、人件費など経費が上昇している現在とは状況が異なる部分もあります。4月からの市内全域での運行状況を見ながら、負担額の削減について、値上げを含めた運賃体系の見直し、協賛金や広告収入など運賃以外の収入を増やす施策の実施など、改善策を検討していきたいと考えています。</p>
会長	<p>費用についての御指摘がありましたが、利用者1人の1乗車の移動コストは、運賃の300円よりは多いと思います。実際の運行にかかっている費用の構造や利用者の利用状況などのデータを見ながら、売上率の向上や運賃の値上げなども検討していく必要があるかもしれません。</p> <p>今後、データ等を共有いただきながら、持続的な運行に向けた検討などができればと思います。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。今後、データ分析や結果等を共有し、改善に向けた議論ができるようにしていきます。</p>
委員	<p>これまで一宮町の住民は、一宮循環バスを利用して、一宮町内での移動や石和温泉駅に行くという使い方をしていました。3月末で一宮循環バスは、運休になるということですが、代わりに運行するのるーと笛吹は、市内全域運行すると書かれています。確認ですが、例えば、一宮町内から境川町や、芦川町にも、乗り換えなしで、行けるようになるということ間違いはないのでしょうか。</p>
事務局	<p>そのとおりです。4月からは一宮町内だけでなく、乗降ポイント（バス停）があるところであれば、市内どこへでも行くことができます。</p> <p>（他の意見等なし）</p>
会長	<p>では、事務局は事業評価の提出をお願いします。</p>
会長	<p>それでは、本日より予定をしていました議事につきましては、皆様方の御協力をいただき</p>

事務局	<p>ながら円滑に進めることができましたことを感謝いたしまして、事務局にお戻しいたします。</p> <p>佐々木会長にはスムーズな議事進行ありがとうございました。また委員の皆様におかれましても、進行に御協力をいただきましてありがとうございました。</p>
事務局	<p>4 その他</p> <p>それでは最後となりますが、会を閉じる前に皆様から何かありますでしょうか。</p>
事務局	<p>事務局から事務連絡。</p>
事務局	<p>他に何かございますでしょうか。</p> <p>(その他、特になし)</p>
事務局	<p>以上で会議は終了となります。ありがとうございました。</p>
14 : 15	<p>5 閉 会</p>